岡山市広報連絡資料　＜市長定例記者会見資料＞

令和8年9月28日

「ESD 岡山アワード 2026」の受賞事業が決定しました

国内外のESDの優良事例を顕彰する「ESD岡山アワード」の本年度受賞事業について発表します。2015年に始まったこのアワードは、今回で12回目となります。

1　受賞事業

（1）事業名　若者主導のエコシステム：持続可能な社会を目指す変容型リーダー養成と地域のレジリエンス構築
実施団体　セレス協会　（所在地：グアテマラ共和国）

（2）事業名　ラーンナーこより：リビングヘリテージ*の再生型ESD構想
＊ 現在も活用されている無形の文化遺産
実施団体　ラジャマンガラ工科大学 ラーンナー校　（所在地：タイ王国）

2　選考経過

令和8年4月1日から5月14日の間に、世界80か国から応募された252事業について、予備選考会を経て候補事業10事業を選定しました。これらを令和8年8月26日（水）開催の審査会において審査し、上記の事業が選ばれました。

3　表彰式・関連行事

日時　令和8年11月14日（土）　13時～14時20分
場所　岡山国際交流センター
備考　おかやまESDフォーラムの第一部として実施

4　添付資料

資料1　ESD岡山アワード2026受賞事業について
資料2　ESD岡山アワードについて
資料3　ESD岡山アワード過去受賞事業一覧
資料4　授賞式・関連事業について

【問い合わせ先】
岡山市　ＳＤＧｓ・ＥＳＤ推進課　中島・蛭田　　直通086-803-1351　内線3760・3761

資料１

ＥＳＤ岡山アワード 2026 受賞事業について

■事業名

若者主導のエコシステム：持続可能な社会を目指す変容型リーダー養成と地域のレジリエンス構築
Youth-led Ecosystem for Transformative Sustainability Leadership and Community Resilience

■団体名

セレス協会　SERES Association　（グアテマラ共和国）





■事業内容

・受賞事業は、グアテマラ及びエルサルバドルの農村部、先住民コミュニティ、気候変動の影響を受けやすい地域に住む若者を対象にした体験型学習、環境学習、地域活性化事業等を実施。持続可能性に関するエコシステムを若者主導で構築するもの。中でも、リーダーシップ育成の場へ参加が難しい層に焦点を当てているため、プログラム参加者の半数以上が先住民の若者であり、約半数が若い女性である。

■審査員コメント

・現地の文化や環境の特性を反映した、地域に根差した取組であることが評価できる。
・先住民の若者教育・女子教育の取組であり、次世代ユースリーダーの育成に注力している。
・17 年の活動実績を持ち、グアテマラとエルサルバトルを中心に活動が着実に継続している。
・公正で持続可能で強靭な地域づくりに貢献している。

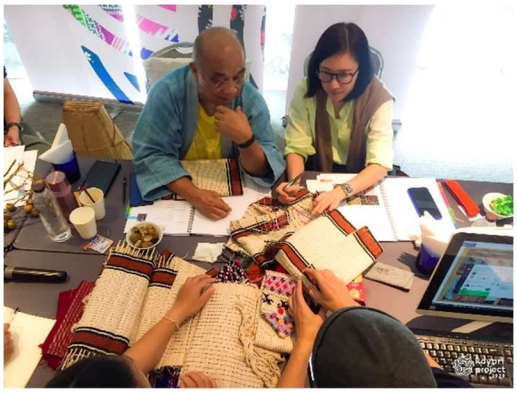
■事業名

ラーンナーこより：リビングヘリテージ（*）の再生型 ESD 構想
（*現在も活用されている無形の文化遺産）
Lanna Koyori: A Regenerative ESD Blueprint for Living Heritage

■団体名

ラジャマンガラ工科大学　ラーンナー校
Rajamangala University of Technology Lanna　（タイ王国）





■事業内容

・受賞事業は、地域社会が直面する現実の課題を解決するための基盤として「文化」を活用する、再生型 ESD モデルである。繊細な紙を撚って丈夫な紐にする日本の「コヨリ」の伝統に着想を得て、職人、タイと日本の大学、デザイナー、科学者、技術者、ビジネス専門家、語学学習者、地域パートナーを学習ネットワークとして結びつけている。工芸職人達を共創者としてエンパワーし、文化的知恵を再生させ、生計手段を創出し、世代間の隔たりを埋め、地域の知恵と学際的な協働を通じて持続可能性の課題に取り組む。

■審査員コメント

・地域固有の伝統文化を通じて、分野横断的なアプローチで地域づくりに取り組んでおり革新的である。
・自然環境や少数民族問題を包括した上で、起業家精神も育成している。
・「こより ESD ツールキット」を公開していることは、だれでも使える手法の展開が期待され、発展性がある。
・二国間の交流も取り入れた面白い取組。今後、一層国内外に学び合いの普及が期待される。

◆選考経過

令和 8 年 4 月 1 日から同年 5 月 14 日まで間､過去 3 年以上の活動歴がある ESD 活動について公募したところ、世界 80 か国から 252 件の応募があった。地域コミュニティにおける ESD の事業のうち世界のモデルとなり、ESD の普及に貢献することが期待される優良事例を顕彰するもの。「ビジョン」「協働」「革新性」等の観点で、予備選考会を経て候補 10 事業を選定。

これを、令和 8 年 8 月 26 日（水）開催の ESD 岡山アワード審査会（会場：東京都渋谷区神宮前「国際連合大学」）で慎重に審査した結果、上記 2 事業が選ばれた。

岡山市と ESD 岡山アワード運営委員会※が実施し、運営委員会が指名する審査員で審査の上、決定している。

※ 構成組織は以下の通り。

- 国連大学サステイナビリティ高等研究所（UNU-IAS）
- ユネスコ・バンコク事務所
- 公益財団法人 ユネスコ・アジア文化センター（ACCU）
- NPO 法人持続可能な開発のための教育推進会議（ESD-J）
- 公益財団法人 五井平和財団
- 岡山 ESD 推進協議会

資料２

「ＥＳＤ岡山アワード」について

2014 年に日本（名古屋市・岡山市）で開催されたＥＳＤに関するユネスコ世界会議の際に、世界のＥＳＤ活動に関する優良事例が岡山に集結し、様々な世界のネットワークと連携することができた成果として創設され、2015 年より岡山市とＥＳＤ岡山アワード運営委員会が実施している。

［目　　的］ ＥＳＤの先進地・岡山市として、国内外におけるＥＳＤ活動の優良事例を顕彰することで、世界のＥＳＤの推進に貢献するとともに、各団体の取組の更なる充実や、市民のＥＳＤ活動の奨励に資する。

［対　　象］ 過去３年以上の活動実績のあるＥＳＤ活動。

［選　　考］ 応募された事業作品について、予備選考会を経て候補１０事業程度を選定。その中から審査員が最終選考を行い、受賞事業を１～２事業選定する。

［審査基準］

ビジョン	持続可能な社会の実現に向けた地域コミュニティの課題、事業の目的・目標を明確にしているか。
協働	多様なステークホルダー（人や団体）が協働する仕組みができているか。
統合	環境、経済、社会の側面を統合的に組み入れているか。
革新性	ＥＳＤ事業の推進にあたって革新的なアプローチや手法を用いているか。
実施状況	応募段階で取組実績があり、客観的な事業評価があるか。
エンパワーメント	持続可能な社会づくりに向けて、課題解決に向けた学び合いや実践を促す教育が行われ、個人の価値観・態度・行動の変容や地域力の向上につながっているか。
発展性	事業が今後も発展する見込みがあり、他の地域コミュニティにも波及することが期待できるか。

［表　　彰］ 賞状
副賞 賞金３０００ドル（ＥＳＤの事業を拡充するために活用すること）

［審 査 員］ ＥＳＤ 岡山アワード運営委員会が指名する審査員で審査の上、決定している。委員会の構成組織は以下の通り。

- 国連大学サステイナビリティ高等研究所（UNU-IAS）
- ユネスコ・バンコク事務所
- 公益財団法人 ユネスコ・アジア文化センター（ACCU）
- ＮＰＯ法人持続可能な開発のための教育推進会議（ESD-J）
- 公益財団法人 五井平和財団
- 岡山ＥＳＤ推進協議会

資料3

ESD岡山アワード過去受賞事業一覧

年度	事業名	団体名	国名
2015年	気候変動がもたらす悪影響に対処するための森林と生物多様性の保全、教育、社会、経済、環境からの持続可能な開発に向けた取組 Sustainable Development through Protection and Conservation of Forests and Bio-diversity, Education, Society, Economy and Environment by Addressing the Negative Impacts of Climate Change	ダッカ・アーサニア・ミッション（DAM） Dhaka Ahsania Mission (DAM)	バングラデシュ
	カンボジア農村地域におけるコミュニティ図書館（CLC）事業 Library-oriented Community Learning Centers in Rural Cambodia	公益社団法人シャンティ国際ボランティア会 Shanti Volunteer Association (SVA)	カンボジア・日本
2016年	学校における水の売店 A water kiosk at school	国際トランスフォーメーション財団 International Transformation Foundation (ITF)	ケニア
	インドネシア河川再生運動 Indonesian River Restoration Movement (IRRM) or “Gerakan Restorasi Sungai Indonesia” (GRSI)	ガジャマダ大学（インドネシア河川再生運動第一事務局） Gadjah Mada University as First Secretariat or Host of the Indonesian River Restoration Movement	インドネシア
2017年	地域社会の社会・経済発展における総合的な伝統芸術の保存 Conservation of Integrated Traditional Arts in Social and Economic Empowerment of Local Communities	デウィ・フォルトゥナ・コミュニティ学習センター(CLC) Dewi Fortuna Community Learning Center	インドネシア
	ケララ子ども農業科学会議（KBKSD） Kerala Balakrishi Shastra Congress (KBKSC) (Kerala Children’s Agricultural Science Congress)	RCEトリヴァンドラム RCE Trivandrum	インド
2018年	持続可能な農業と教育 Sustainable Farming and Education	シカルプール コミュニティ学習センター Shikharapur Community Learning Center	ネパール
	イスカンダル・マレーシア・エコライフチャレンジ Iskandar Malaysia Ecolife Challenge	RCEイスカンダル RCE Iskandar	マレーシア
2019年	地域に根差した包摂的な防災に向けたコミュニティの能力強化 Strengthening Capacities of Communities for Inclusive Community-based Disaster Risk Reduction	学習とコミュニティ発展に向けた人々のイニシアティブ People’s Initiative for Learning and Community Development (PILCD)	フィリピン
	女性のリーダーシップと研修プログラム Authentic African Young Women Leaders	真のアフリカ若手女性リーダーの育成事業 Women’s Leadership and Training Programme (WLTP)	南アフリカ
2020年	食品廃棄物のリサイクルと持続可能な都市農業のためのコミュニティの自立促進事業 Empowering Communities for Food Waste Recycling and Sustainable Urban Farming	RCEセントラル セメナンジュン RCE Central Semenanjung	マレーシア
	フォルメンテラ島プロジェクト－島のコミュニティにおける海洋文化遺産の保護と統合 Formentera Project: Conservation and integration of Maritime Cultural Heritage in the island community.	バレアレス海洋考古学研究所 Instituto Balear de Estudios en Arqueología Marítima (IBEAM) /Balearic Institute of Maritime Archaeology Studies (IBEAM)	スペイン
2021年	多様な手法による水質改善事業 Wise Wayz Water Care	人々と地球のための仲間たち Triple-P – Partners for People and Planet	南アフリカ
	リテラシー教育への第一歩　事業 Ladders to Literacy	Streets to Schools	フィリピン
2022年	「ハンブルクにおけるサステナビリティ学習」構想による「ハンブルク総合計画ESD 2030年」 The initiative “Hamburg Learns Sustainability” has started the “Hamburg Master Plan ESD 2030”	「ハンブルクにおけるサステナビリティ学習」構想 Initiative “Hamburg Learns Sustainability”	ドイツ
	環境教育プログラム Environmental Education Programme	グリーン・グロース・アフリカ・サステナビリティ・ネットワーク Green Growth Africa Sustainability Network (Green Growth Africa)	ナイジェリア

年度	事業名	団体名	国名
2023年	マイクロ・ネットワークス Micro-networks	バルセロナ・シティ・カウンシルによる「より持続可能な学校ネットワーク」 More Sustainable Schools Network of the Barcelona City Council	スペイン
	グリーン・スクール GreenSchool	ワラ・ウィ・キャン Wallah We Can	チュニジア
2024年	「ウアヨ・メソッド」（気候変動に伴う生態系の保全と持続可能な利用を促進するために、ペルーのアマゾンの子どもたち向けにつくられた、口承伝承・芸術・森林との深い関わりを活用した体験学習） Huayo Method: Experiential learning for children in the Peruvian Amazon based on the use of oral traditions, art, and positive engagement with the forest to promote conservation and sustainable use of the ecosystem in the context of climate change.	非営利団体「アマゾン・フォーエバー」 Amazon Forever	ペルー
	スパークス・ブリストル The Global Goals Centre－Sparks Bristol	グローバル・ゴールズ・センター The Global Goals Centre	英国
2025年	「エデュモバイル：オンボンボ環境教育移動教室」 EduMobile: The Ombombo Mobile Environmental Education	エデュベンチャーズ・トラスト EduVentures Trust	ナミビア
	「カンブレ （若者主導の持続可能な解決策のための地域学習インキュベーター）」 CUNbre Territorial Learning Incubator for Youth Led Sustainable Solutions	全コロンビア高等教育法人 National Unified Corporation of Higher Education	コロンビア

資料４

「ＥＳＤ岡山アワード２０２６」授賞式
（おかやまＥＳＤフォーラム２０２６）について

「ＥＳＤ岡山アワード２０２６」の授賞式は、「おかやまＥＳＤフォーラム２０２６」の第一部行事として実施します。

１　日　時
　令和８年１１月１４日（土）　１３：００～１４：２０
２　会　場
　岡山国際交流センター　（北区奉還町）

３　プログラム
- 表彰状授与
- 岡山市長祝辞
- 受賞２団体による取組事業のプレゼンテーション

※言　語：日本語（同時通訳あり）

４　その他
　「おかやまＥＳＤフォーラム２０２６」プログラム第一部として実施。第二部は県内中学生・高校生等による事例発表や、アワード受賞者を交えたワークショップを実施します。詳細は１０月中旬に公表します。